



©2025 SANRIO CO., LTD. APPROVAL NO. L654635  
「ハローキティ」はフコク生命のイメージキャラクターです。

# News Release

人と人の間に  
**フコク生命**  
THE MUTUAL

2025年3月7日  
富国生命保険相互会社

## 一時払終身保険「グッとアップ」の発売 および

ふやして 選べる 一時払終身保険  
**グッとアップ**

### 終身保険特約・介護保障特約＜終身型＞の保険料率の改定について

富国生命保険相互会社(代表取締役社長 米山好映、以下「当社」)は、2025年4月1日より、一時払終身保険の新商品「グッとアップ」(一時払終身保険(有配当・告知不要型))を発売いたします。当社は、2016年2月の日本銀行によるマイナス金利政策導入を受けて、同年7月以降一時払商品の自社引受けを休止しておりましたが、国内金利が上昇基調にあることや、一時払商品による資産形成へのニーズが根強いことなどをふまえて、本商品の発売により約9年ぶりに引受けを再開するものです。

また、2025年4月2日より、主力商品である「未来のとびら」(特約組立型総合保険(有配当/2022))に付加する特約である「終身保険特約(2022)」および「介護保障特約＜終身型＞(2022)」について、予定利率の引上げによる保険料率の改定を実施します。今般の料率改定は、2023年4月の学資保険、2024年4月の個人年金保険に続く平準払商品の予定利率引上げであり、終身保障タイプの商品としては40年ぶりとなります。

ふやして 選べる 一時払終身保険

## ● ● ● **グッとアップ** の新発売

### 1 ふやして

一般的な一時払終身保険よりも死亡保障を抑えた商品設計に加えて、予定利率を円建・利率固定型の一時払商品としては業界最高水準<sup>(注)</sup>の年 1.50%に設定することにより、貯蓄性を高めました。(返戻率:10年後…約 109%、20 年後…約 124%)

さらに、本商品はご加入の1年後から配当金をお支払いする毎年配当タイプの保険のため、加入後金利が上昇した場合には、利差配当による返戻率のさらなる向上が期待できます。

(注) 2025 年 2 月末現在(当社調べ)。市場価格調整(MVA)機能を有する保険商品を除く。

### 2 選べる

加入後の選択肢として、一生涯の死亡保障の継続、中途解約による一時金(解約払戻金)の受取りの他、その時点の解約払戻金を原資とする介護終身年金または年金の支払いへ移行することもできます。

### 3 告知不要

健康状態などの告知が不要のため、健康に不安のある方でも加入することができます。

## ● ● ● 終身保険特約および介護保障特約＜終身型＞の料率改定

### 1 保険料の低料化

予定利率を年 0.40%から年 1.50%に引き上げることにより、従来よりも低廉な保険料で一生涯にわたる死亡保障・介護保障を準備することが可能となりました。

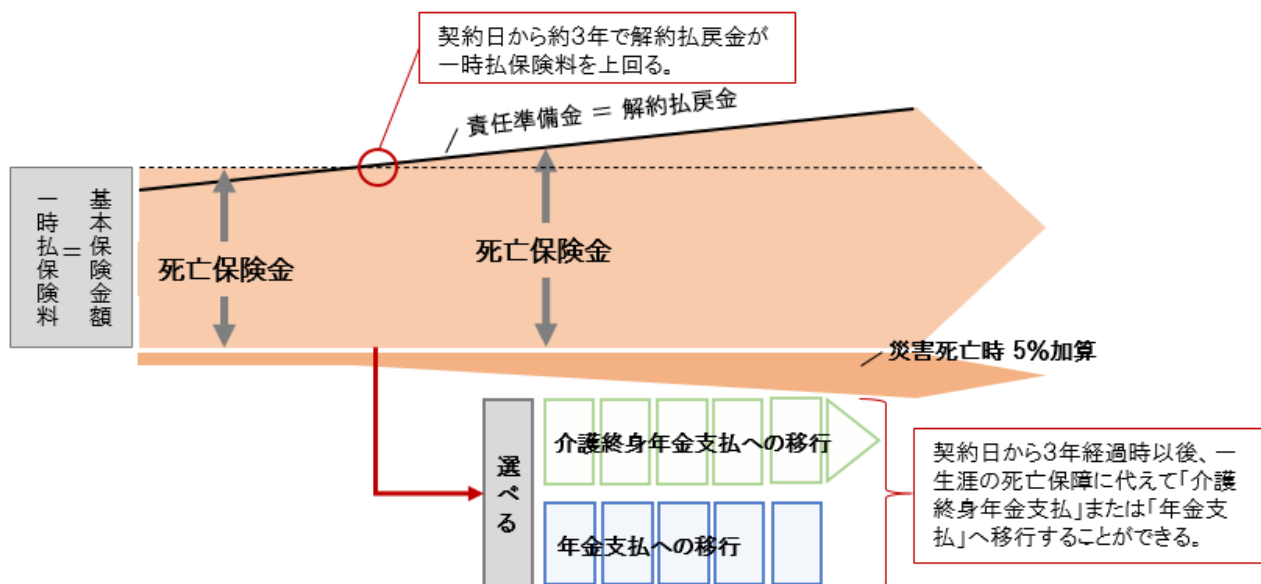
## 1. 一時払終身保険「グッとアップ」の発売

### (1) 発売の趣旨

少子化の進展や平均寿命の延伸といった社会構造の変化を背景として、将来の資産形成に対する消費者の関心が高まっています。また、NISAの拡充をはじめとして貯蓄から投資へのシフトが進む中であっても、元本確保型商品への需要は根強く、国内金利が上昇基調にあることから、円建・利率固定型の一時払商品に対するニーズは今後拡大していくことが想定されます。さらに、資産形成の目的が万一の場合の遺族保障だけでなく、老後の生活資金や介護等への備えなど多様化していることもふまえ、これらのニーズに的確にお応えできる新商品「グッとアップ」の開発に至りました。

本商品は、将来の解約払戻金が加入時に確定する仕組みによる安定的な資産形成機能に加えて、死亡保障を抑えた商品設計と戦略的な予定利率の設定による高い貯蓄性を備えています。さらに、加入後に解約払戻金を原資として介護終身年金等の支払に移行できる「柔軟性の高さ」と、加入時の告知を不要とする「間口の広さ」により、お客さまの多様なニーズへの対応を可能にしています。

### (2) 仕組み



### (3) 給付内容

保険金の名称	支払事由	支払額
死亡保険金	死亡したとき。ただし、災害死亡保険金が支払われる場合を除きます。	死亡時の責任準備金と基本保険金額のいずれか大きい金額
災害死亡保険金	不慮の事故または所定の感染症により死亡したとき。	上記死亡保険金の支払額の 1.05 倍の金額

### (4) 契約年齢範囲・取扱金額

契約年齢範囲	15 歳～80 歳
最低基本保険金額	80 万円

(5) 解約払戻金の推移

基本保険金額(一時払保険料):1,000 万円

性別		男性		女性	
加入年齢		50 歳	70 歳	50 歳	70 歳
経過年数	1 年後	975.3 万円	974.9 万円	975.3 万円	975.1 万円
	3 年後	1,000.5 万円	999.6 万円	1,000.6 万円	1,000.2 万円
	10 年後	1,094.4 万円	1,093.1 万円	1,094.5 万円	1,093.9 万円
	20 年後	1,243.7 万円	1,240.2 万円	1,244.1 万円	1,242.3 万円
	30 年後	1,413.0 万円	1,402.7 万円	1,413.8 万円	1,408.4 万円

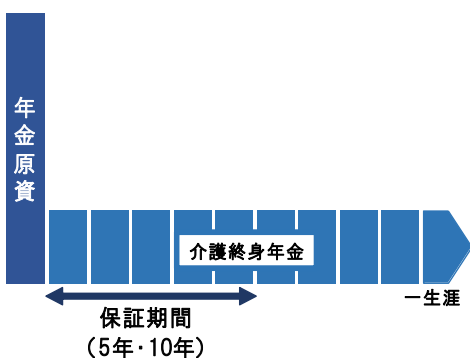
(6) 介護終身年金または年金の支払への移行制度

契約日から3年経過時以後に、その時点の解約払戻金を年金原資として、介護終身年金または年金の支払いへ移行することができます。

介護終身年金支払への移行

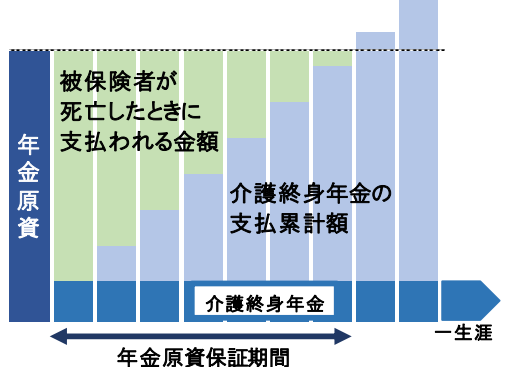
- ・被保険者が公的介護保険制度の要介護2以上と認定されている場合に移行できます。
- ・年金の種類は、保証期間付終身年金(保証期間は5年・10年)または保証金額付終身年金のいずれかを選択していただきます。

○保証期間付終身年金



※保証期間中に死亡された場合は、保証期間中の未払年金の現価をお支払いします。

○保証金額付終身年金

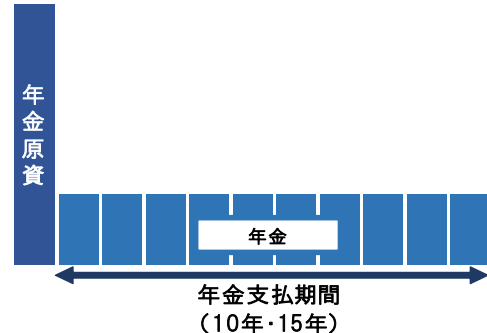


※年金原資保証期間中に死亡された場合は、年金原資の額から介護終身年金の支払累計額を差し引いた金額をお支払いします。

年金支払への移行

- ・年金の種類は確定年金(年金支払期間は10年・15年)とします。

○確定年金



※年金支払期間中に死亡された場合は、年金支払期間中の未払年金の現価をお支払いします。

## 2. 終身保険特約および介護保障特約＜終身型＞の料率改定

### (1) 予定利率

現行	改定後	改定幅
0.40%	1.50%	+1.10%

### (2) 保険料例（保険金額 100 万円、月払、口座振替扱）

#### ○終身保険特約(2022)

加入年齢 (払込期間)	男性			女性		
	現行	改定後	増減率	現行	改定後	増減率
25歳 (60歳払込満了)	2,650円	1,842円	▲30.5%	2,607円	1,726円	▲33.8%
60歳 (70歳払込満了)	9,441円	7,840円	▲17.0%	9,159円	7,235円	▲21.0%

#### ○介護保障特約＜終身型＞(2022)

加入年齢 (払込期間)	男性			女性		
	現行	改定後	増減率	現行	改定後	増減率
25歳 (60歳払込満了)	2,725円	1,789円	▲34.3%	2,709円	1,740円	▲35.8%
60歳 (70歳払込満了)	9,876円	7,989円	▲19.1%	9,739円	7,706円	▲20.9%

以 上